

農作物の病害虫対策に育成光線放射装置が有効 !!

(マイナスイオン水の効果)

農作物の生産に大きな影響を与える病害虫の発生が全国的に頻発しています。

この現象は間違いなく地球環境の変化が原因と考えられます。只々地球の温暖化、異常気象の影響だけでは済まされない所にまで来ています。

このような異常気象の環境の下で作物を安全に生産することは大変なことです。その為の対策が急がれるところです。

この農薬が効く、あの〇〇だと市場では対処療法的な物は出回っていますが根本的なものは見当たりません。そんな時に私達は画期的な解決方法を発見したので提案します。

ある企業が、【マイナスイオンは救世主?】の見出しで社会に向けて提案している記事に出会いました。詳細は省きますが、この考え方は是非とも農業に取り入れるべきだ。究極の病害虫の防除方法として、広く普及をさせることが可能であり、コスト的にも大変安く済み、誰でも、何時でも、何処でも、手軽に作業できるので、今後の農業に役立つこと間違いなしの方法です!!

要点は次の通りです

『ゴキブリを始めとしてダニも白アリ、蚊までプラスイオンの中でしか生きて行けなので、マイナスイオン水が付着すると活動出来なくなって死んでしまう』とのことでした。これは大変重要なレポートで、マイナスイオン水を発生出来る装置があれば、水で作物を病害虫から守ることが可能ということで、これからの農業にとって大変貴重な話です。

因みに大概の病害虫はプラスイオンを帯電しています。したがってマイナスイオン水がかかると死滅するか、環境の違うところへ移ってしまうことが解りました。

そこで我々が過去にやった事例を調べたところ類似の事例がありました。

一例をあげると、福島県で胡瓜のハウス栽培をしている方で、線虫が発生して困っていましたが、育成光線放射装置を取り付けたら、途端に線虫が居なくなり、代りに放線菌が大繁殖しました。その結果、胡瓜の生産性が向上し、品質が向上して大変美味しくなったと喜ばれました。又、山形県酒田のだだちゃ豆の生産農家では、根粒菌が沢山増えた結果、豆の収穫量が倍以上になったという報告がありました。この様にすでに装置を使って結果を出していました。(当時理由は不明でした)

この原理は、育成光線水生成器・“氣 施 氣”に水を通すとその水はマイナスイオン水となります。その為プラスイオンを帯電している害虫は死滅してしまうか、他に移動するという事です。マイナスイオン水（氣施氣水）を撒くだけで、予防や防除が出来ると同時に生産性も向上させて美味しい作物が出来るということとなります。以上が水で害虫の防除が可能になることの説明です。

次に育成光線水生成器“氣 施 氣”についてご案内をさせていただきます。

育成光線とは太陽光の遠赤外線のうちで、4～14ミクロン領域の波長で、この波長は植物の生育が良くなり、品質が向上する光線ということから育成光線と呼ばれています。本装置は育成光線を連続的に、そして半永久的に放射する装置として開発したものです。（分光放射率95.6%という高い放射率で、4～14μ領域の波長が発生）測定済みです。

この装置に水を通すと、水の分子は瞬時に0.276nm（10億分の1m）の大きさになります。この水分子は植物の細胞膜を通すと言われていています。（北大・水野忠彦先生により測定）

又、育成光線は一秒間に100兆回もの極微細な振動エネルギー体であるとアメリカNASAの航空宇宙研究所から1981年に発表されています。

そして気施気水がどうしてマイナスイオン水になるのかは、ドイツの物理学者レナード博士が、滝の飛沫水を調べた結果、大きい水滴はプラスイオン、小さい水滴はマイナスイオンを帯電していることを発見しました。このことでノーベル賞を受賞しています。

更に、何故、ステンレス容器からエネルギーが放射されるかについては、量子物理学で言われているトンネル効果現象と理解しています（江崎玲於奈博士がトンネル効果現象を発見し、1973年にノーベル賞を受賞されました）

以上、育成光線放射装置“気施気”は技術的に大変優れた装置であると自負しております。この原理の応用は今後多方面で活用することになるでしょう。この度は某企業の【マイナスイオンは救世主?】の記事が、我々の気施気にとって大きなヒントになり、気施気の理論が間違いのないものであると確信致しました。

作物に育成光線水（マイナスイオン水）を散布することで被害を未然に防ぐことが出来る!!という画期的な防除方法が発見できたことは、生産者の皆さんにとつても朗報で、利用者にとつても安全、安心の作物が手に入る事はありがたいことです。

育成光線水生成器・“気施気”という装置は簡単で手軽な物に見えますが、その機能原理は、正に地球との連動性に位置付けされているといつても過言ではないと思います。装置は決して高いものではないと思います。初期投資だけで未来永劫にお役に立つ物です。

皆様が農作業を楽しんで行う為のお手伝いに、気施気を一台そばに置において下さい。必ずやお役に立ちます。ご用命をお待ちしております。

令和7年5月

株式会社エコ・サッポロ
高橋 優